

いつもの米とぎ

岩手県 北上市立江釣子小学校 五年

小原 おぼら

和真 かずま

お母さんの帰ってくるのがおそくなった。

そして今日も、ぼくは米をとぐ。

夜のごはんの事を考えると、米をとごうと思った。

お母さんが帰ってくると、「ありがとう。」と

いってくれた。

うれしくなって、毎日といでいる。

いまではもう日常。

最初は「といでくれた？」と聞いていた。

だけど今ではもう聞かない。

ぼくもお母さんもあたりまえだと思っているからだ。

毎日毎日、帰ってきたら米とぎ、時間になったら米とぎ。

これをくり返し、くり返し、いつも米をとぐ。